

平成28年度  
「日本医師会生涯教育講座（都道府県医師会等開催）」  
実施要綱

平成28年2月

日 本 医 師 会

# 「日本医師会生涯教育講座」

日本医師会では、昭和 62 年度の生涯教育の制度化以来、「日本医師会生涯教育講座」を生  
涯教育活動の重要な事業の一環と位置づけ、各都道府県医師会の協力を得て推進してきた。

「日本医師会生涯教育講座」は、日本医師会、都道府県医師会、郡市区医師会が主催・共  
催で、日本医師会生涯教育制度における単位・カリキュラムコード（CC）を取得できるも  
のである。

日本医師会、都道府県医師会は、多くの会員が参加できるように、実施計画を立案し、日  
本医師会会員は、積極的に本講座に参加するよう努めるものとする。

## 1. 名称

「日本医師会生涯教育講座」の名称の使用は、都道府県医師会主催・共催（後援等は除く）  
の講座（講演会・講習会等）とする。ただし、都道府県医師会の事情により、講座の実施を郡  
市区医師会に委ねている都道府県医師会においては郡市区医師会主催の講座も「日本医師会  
生涯教育講座」の名称を使用できるものとする。

## 2. 課題

「日本医師会生涯教育カリキュラム（2016）」から生涯教育講座の課題を偏りなく選択す  
ることが望ましい。

## 3. 実施方法

都道府県医師会は、「日本医師会生涯教育カリキュラム（2016）」を参考に、プログラム  
を企画・立案し実施する。

## 4. 実施報告

全国医師会研修管理システム（以下、「研修管理システム」という）を利用する都道府県  
医師会は、システムの利用をもって報告とする。

研修管理システムを利用しない都道府県医師会は、平成 28 年度に実施した都道府県医師会  
（郡市区医師会等は除く）が主催または共催（後援等は除く）した「日本医師会生涯教育講  
座」のみのプログラムについて、平成 29 年 4 月 30 日までに、次頁に示す「生涯教育講座実  
施報告入力形式」に沿って日本医師会に報告する。

## 生涯教育講座実施報告入力形式

研修管理システムを利用しない都道府県医師会は、別紙の“生涯教育講座実施報告書 入力例”のとおり、下記の入力形式で報告をお願いします。入力用エクセルファイルは、日本医師会ホームページ (<http://www.med.or.jp/cme/about/>) からダウンロードすることができます。なお、研修管理システムを利用している都道府県医師会は報告不要です。

### 【全般】

- ・ 平成 28 年度内に開催された都道府県医師会主催及び共催のもののみを報告する。「後援」や市区医師会主催の講座は報告しない。
- ・ 報告の締切りは平成 29 年 4 月 30 日とする。
- ・ 報告媒体は、エクセルデータとする。なお、外字がある場合にはその判別のため、印刷リストを添付し、当該外字が何か分かるようチェックする。

### 【開催日】

- ・ 開催日は半角数字「yy.mm.dd」の形式で入力 例：16.07.07（2016 年 7 月 7 日の例）
- ・ 1 開催で演題が複数ある場合は、開催日を一番上のセルにのみ入力する（入力例①参照）。
- ・ 開催日順に並べる。

### 【講演会等名称】

- ・ 1 開催で演題が複数ある場合は、講演会等名称を一番上のセルにのみ入力する（入力例①参照）。

### 【演題】

- ・ 1セルに1演題を入力する。（演題件数をセル数でカウントするため。）
- ・ 1 開催で演題が複数ある場合は、通し番号 1. 2. 3. …を付す（入力例①参照）。
- ・ 演題の中に小演題がある場合は、同一セルに演題と小演題 1 演題を 1セルの中で改行（「Alt キー」+「Enter キー」）。また、小演題が複数ある場合は、2つ目の小演題以降について 1セルに 1 小演題を入力し、小演題ごとに通し番号①. ②. ③…を付ける（入力②例参照）。
- ・ タイトルのないもの（例：「研究発表」、「一般演題」という表記のみのもの）は入力しない。

### 【CC】

- ・ 日本医師会生涯教育制度における カリキュラムコード（CC）を2桁の半角数字で入力する。（カリキュラムコード（CC）0～9は、00～09とする。）
- ・ 1 演題ごとにカリキュラムコード（CC）を入力する（入力例①参照）。

- ・ 複数ある場合は半角の「,」で区切る。例：08, 13, 14, 80, 81

#### 【時間（分）】

- ・ 半角数字で入力する。
- ・ 時間は「分」換算で表記する。例：90（1時間30分の場合）
- ・ 1演題ごとに時間を入力する（入力例①参照）。

#### 【講師】

- ・ 姓と名の間に全角スペースを1つ付す。例：日医 太郎
- ・ 1つの演題で講師が複数の場合は、1セルの中で改行（「Alt キー」+「Enter キー」）し、複数の講師名を入力する（入力例③参照）。

#### 【所属】

- ・ 講師の所属機関および役職は開催当時のものを入力する。
- ・ 1つの演題で講師が複数の場合は、1つセルの中で改行（「Alt キー」+「Enter キー」）し、複数の所属先を入力する（入力例③参照）。
- ・ 1人の講師について所属が複数ある場合も、1つセルの中で改行（「Alt キー」+「Enter キー」）し、複数の所属先を入力する。

生涯教育講座実施報告書 入力例   が、1セルになります

入力例①: 1開催で演題が複数ある場合

【 医師会 】

開催日	講演会等名称	演題	CC	時間(分)	講師	所属
16. 07. 07	〇〇研修会	1. 高血圧と糖尿病	74	30	●● ●● ●●	●●病院院長
		2. 院内における感染対策	76	30		
		3. 災害医療の基礎知識	08	60	●● ●● ●●	●●医療センター長
			14	60	●● ●● ●●	●●医療センター副センター長

※通し番号1.2.3...を付す

※演題ごとにCCを入力する(半角数字の2桁表示)

※演題ごとの時間を入力する

※当該開催の一番上のセルにのみ入力する

入力例②: 演題の中に小演題がある場合

【 医師会 】

開催日	講演会等名称	演題	CC	時間(分)	講師	所属
17. 02. 10	県医師会医学大会	糖尿病の新たな治療戦略	76	60	●● ●● ●●	●●病院院長
		①糖尿病の〇〇〇	76	60	●● ●● ●●	●●医療センター長
		②糖尿病の×××	76	60	●● ●● ●●	●●医療センター副センター長
		③糖尿病の△△△	76	60	●● ●● ●●	●●医療センター副センター長

※小演題 (1セルの中で改行(「Altキー」+「Enterキー」)する)

※演題の中に小演題がある場合は、

1つ目のセルにのみ同じセルに、演題と1つ目の小演題を入力する

また、小演題が複数ある場合は、2つ目の小演題以降について、1セルに1小演題を入力し、小演題ごとに通し番号①②③...を付ける

入力例③: シンポジウム等、講師が複数いる場合

【 医師会 】

開催日	講演会等名称	演題	CC	時間(分)	講師	所属
16. 09. 18	地域医療分科会 基調講演	シンポジウム「これからの地域包括ケアネットワークを考えるー プライマリ・ケアからターミナルケアまでー」 ①病院の立場から ②診療所の立場から ③訪問看護ステーションの立場から ④総合討論	13	90	〇〇 〇〇 ×× ×× ■ ■ ■ ■	〇〇病院院長 ××病院院長 ■ ■ 訪問看護ステーション

※シンポジウム等、各小演題の時間が短い場合は、全体として1演題とします

※1セルの中で改行(「Altキー」+「Enterキー」)し、複数の講師名と所属先を入力する

入力例①②③が複合された例

【 医師会 】

開催日	講演会等名称	演題	CC	時間(分)	講師	所属
16. 12. 05	県医師会医学大会	1. 〇〇〇	02	120	●● ●● ●●	●●研究所教授
		2. ×××	39	30	●● ●● ●●	●●医科大学医学部耳鼻咽喉科学講座教授
		3. ●●●について ①●●●の□□□	74	60	●● ●● ●●	●●総合病院精神神経科
		②●●●の■ ■ ■ ■	74	60	●● ●● ●●	●●大学名誉教授 ××病院顧問
		4. シンポジウム「△△△」	71	120	〇〇 〇〇 ×× ×× ×× ■ ■ ■ ■	〇〇病院院長 ××大学医学部総合診療部教授 ■ ■ 大学医学部産科婦人科学教授

※1人の講師で所属が複数ある場合も、1セルの中で改行(「Altキー」+「Enterキー」)し、複数の所属先